

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	システム工学特別演習第一		
英文授業科目名	Advanced Studies of System Engineering 1		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	通年	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法	演習	単位数	6
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	各指導教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>(a) 主題： それぞれの専門分野について指導教員の指導を受け、輪講・演習・発表・討論等を通して専門的研究者・高度な技術者になるための訓練を行う。</p> <p>(b) 達成目標： 必修科目として1年次・2年次の2年間にわたって履修することによって、それぞれの専門分野での理解力、創造力、課題解決力、表現力を涵養する。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
指導教員の指示に従うこと。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
指導教員の指示に従うこと。

<b>【教科書等】</b>
指導教員の指示に従うこと。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>指導教員が指示する。</p> <p>典型的には指導教員が演習課題を与え、学生は毎週定期的に関催される研究会に出席して課題について発表し、質疑応答・討論に参加して、課題に関連した専門分野の基礎力、応用力が身に付けられるように進</p>

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

められる。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席率、発表の内容、理解度、質問や討論への参加状況を勘案して総合的に評価する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

指導教員の指示に従うこと。

### 【学生へのメッセージ】

専門的研究者・高度な技術者を目指す学生にとって演習課題への積極的な取組を期待する。

### 【その他】